

「ズグディディ地区温室栽培用グリーンハウス整備計画」 供与式

於：ズグディディ地区 / 2016年6月1日

2016年6月1日、貝谷大使夫妻が出席してズグディディ地区にて「ズグディディ地区温室栽培用グリーンハウス整備計画」供与式が行われました。供与先のNGOのスヴァニゼ・統一連合「アゴラ」代表及び来賓としてダネリア農業大臣、コルバイア・アブハジア自治共和国政府代表、シヨニア・サメグレロ・ゼモスヴァネティ地方行政知事等が出席しました。

ズグディディ地区はジョージア西部に位置しており、アブハジアとの行政境界線に接していることから多くのIDPs(国内避難民)が居住しています。同地区の失業率は高く、政府からのわずかな支援金のみで生計を立てている家庭もあります。そこで、ズグディディ地区の農業生産環境の向上とIDPsの所得創出を図るために、我が国の支援により温室栽培用グリーンハウス整備が行われました。日本国政府による支援額は、92,622米ドルです。



供与式の様子



大使によるスピーチ



来賓によるスピーチ



テープカット



グリーンハウス
視察



整備された
グリーンハウス